

平成27年12月8日

鹿児島大学病院 皮膚科 で

成人T細胞白血病／リンパ腫（ATL）の診断を受けた患者さんへ

（ 臨床研究に関する情報 ）

鹿児島大学病院皮膚科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】 第11次ATL全国実態調査登録患者の予後調査

【研究機関】 鹿児島大学病院 感覚器センター 皮膚科

【研究責任者】 藤井一恭（皮膚科・講師）

【研究の目的】

- ①本邦におけるATLの初診時の臨床病態と治療法を評価し、予後因子解析と予後予測モデルの作成を試みる。
- ②限局期ATLについてデータを収集・解析し、将来的な病型の見直しに資することを検討する。
- ③本邦における診療の現場をガイドラインに照らして解析する。  
上記①～③の達成により、最終的にATLの新しい診療体制の整備に寄与することを目的としています。

## 【研究の方法】

診療録から得た治療の方法、治療、予後や開始日時に関するデータを予後調査表に記入し、研究事務局である長崎大学から委託を受けたアタライフ株式会社（東京都港区）に提出します。

### ●対象となる患者さん

平成22年1月1日～平成23年12月31日の2年間に新たに診断されたATL患者さんのうち、第11次ATL全国実態調査研究に登録された患者さんを対象にしています。

### ●診療録（カルテ）から利用する情報

診療録から以下の情報を利用します。

基本情報（性別、生年月日）

病気の型

治療を開始した日

予後

## 【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

## 【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、公的研究費（厚生労働省科学研究費補助金（がん対策推進総合 研究事業（がん政策研究事業）H26-がん政策-一般-006「HTLV-1 キャリアとATL患者の実態把握、リスク評価、相談支援体制整備とATL/HTLV-1感染症克服研究事業の適正な運用に資する研究」））で実施しますので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 感覚器センター 皮膚科

講師 藤井一恭

電話 099-275-5388      FAX 099-275-1134